

令和2年度：東晴会事業報告書

1. 監事監査・評議員会及び理事会開催

監査：05月21日（金） 令和2年度事業実施状況・財務状況

評議員会

新型コロナウイルス感染拡大予防対策として、厚生労働省の指針に則り、決議省略評議員会
06月23日（火）○令和元年度収支決算報告承認の件

理事会

新型コロナウイルス感染拡大予防対策として、厚生労働省の指針に則り、決議省略理事会
第1回：06月04日（木）○令和元年度事業報告及び収支決算報告承認の件
○定時評議員会開催概要承認の件
第2回：12月14日（月）○令和2年度第一回補正予算承認の件
第3回：03月15日（月）○令和2年度第二回補正予算承認の件
○令和3年度事業計画並びに収支予算承認の件
○任期満了に伴う次期評議員推薦の件
○定時評議員会開催概要承認の件

2. 行政指導監査

実地指導監査：書面指導監査
令和2年11月 特別養護老人ホーム瑞寿苑
特別養護老人ホーム緑の郷

3. 経営事業

地域社会の介護サービスの需要に応えるため、既存の事業経営に努めた。

第1種社会福祉事業

○介護老人福祉施設事業

特別養護老人ホーム瑞寿苑 昭和59年04月01日 開所

特別養護老人ホーム緑の郷 平成23年04月01日 開所

第2種社会福祉事業

○短期入所生活介護事業（緑の郷に併設）

○通所介護事業

デイサービスセンターみずほ 平成元年03月27日 開所

みずほ・雀宮デイセンター 平成20年02月01日 開所

公益事業

○居宅介護支援事業 平成05年10月01日 開所

○地域包括支援事業 平成18年04月01日 宇都宮市委託事業

4. 重点目標

①利用者に「安全」と「安心」を提供する。

利用者の心身の安全を確保することは、何よりも優先される法人の使命であり、法人基本理念を全職員が理解し、実践に努めた。

②職員の質の向上に努める。

職員の質を向上させるため、各種外部機関が開催する研修会「コロナ禍のためWEB研修」へ積極的に参加できた。また、法人内研修として、研修委員会を中心に外部講師を招いての研修並びにWEBでの研修を実施し、質の向上に取り組む事ができた。

求人活動として各種団体が開催する就職フェアへ積極的に参加し、新規採用職員の確保に努めた。

③リスクマネジメントの体制強化を図る。

法人内部による事故防止委員会にて、ヒヤリハット報告書を活用し、事故の事前防止に努めると共に事故発生時においては、各専門職参加のもと事故の検証を実施し、同種の事故予防に努めた。

④法人の魅力を発信

ホームページの有効活用並びに、インスタグラム等のSNSにて定期的な情報発信が行えた。

⑤本部事務局の役割

各事業所の適切な運営管理を実施し、福祉・社会情勢に即した法人経営に繋げることができた。

5. 役職員数（令和3年4月1日 現在）

○理事	6名
○監事	3名
○評議員	7名
○職員	128名（宿直員含む）